

令和2年度「第4回ケアラーズ交流会」開催報告

【日時】 令和2年12月17日（金）13:00～15:00

【場所】 集い場 木かげ（住吉商店街）

【参加】 ケアラー2名、当事者1名、ケアラーサポーター1名、
医歯薬学総合研究科 井口教授
ダイバーシティ推進センター内野介護コンシェルジュ

ケアラーズ交流会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防をしながら開催しました。会場は地域の人々が気軽に集える場（地域の縁側）作りに取り組んでおられる「集い場 木かげ」をお借りしました。



今日は、講話を予定しておりましたが、最初から、自由にみなさんがそれぞれの話をされ、あっという間に2時間が過ぎました。いつもご参加くださる方が当事者も一緒にご夫婦でお越しくださいました。普段の自宅での様子と異なり、お話ししたり笑ったりされる妻を見て、旦那さんも会話が止まらずお話をされていました。現在の生活のことや、子どもが小さかった頃の家庭の話、好きな音楽の話等いつもは聞くことができない話題が多く、終始笑顔で穏やかな会となりました。また、介護についての困りごととも話題にあがりました。会話の中で、「神様は乗り越えられない試練は与えないから、僕もそう思って頑張っております」とおっしゃり、毎日頑張っておられることが伝わりました。

新型コロナウイルス感染症が落ち着き、安心して交流会等の会を開くことができる日が早く訪れることを心から願うとともに、本日ケアラーズ交流会を開催することができたことに感謝します。

本センターは、介護者が孤立することなく、介護者とともに社会参加できるよう、また介護を1人で抱え込まないように、介護者が持つお互いの悩みや解決策の情報交換の場を作り、地域のケアラーの孤立を防ぎ精神的な支えとなるコミュニティの形成ができるよう、地域のみなさまのお力をお借りしながら取り組んでまいります。次回は令和3年2月に開催を予定しております。

